



## 灯火親しむ秋に向けて

校長 池田 和彦

長い夏休みが終わりました。静まりかえっていた校舎に子供たちの元気な声が響き渡り、活力みなぎる学校が戻ってきました。今年の夏は、全国的に「猛暑」「極暑」「熱暑」などの言葉が象徴するほどの、記録的な暑さの日が多く、その一方では、東北地方で「観測史上最高」という表現が繰り返され、かつて経験したことがないほどの豪雨が続き、その被害状況が連日、新聞やテレビのニュースで報道されていました。突然、予定の変更を余儀なくされた方も多かったことと思います。地球温暖化、異常気象という現象を身近に、幾度も経験した夏でした。

夏休みに出会った子供たちからは、家族との楽しい思い出や、学習補充教室で学んだこと、部活動の練習に一生懸命に取り組んだことなど、多様な話を聞くことができました。また、初めて行われた7年生のイングリッシュキャンプも楽しく無事に終わることができました。部活動では、硬式テニス部が都大会を勝ち抜き、東京都の代表として関東大会に出場しました。また、吹奏楽部が東京都中学校吹奏楽コンクールに参加し、大変感動的なすばらしい演奏で、銀賞に選ばれました。たくさんの子供が、笑顔で、いかにも自信ありげに生き生きと躍動し、新たな体験や発見、自己の成長の実感がこうした姿に表れていました。

朝夕の風の心地よさが季節の変わり目を感じさせますが、秋という季節は「実りの秋」「灯火親しむ秋」といわれるように、気候的に大変過ごしやすく、落ち着いてじっくりとものごとに取り組むのに最適な時です。

長かった夏休みが終わり2学期がスタートしました。区の方針を受け、今後の教育活動につきましては、マスクの着用、消毒、換気などの感染予防対策を徹底した上で、可能な限り通常どおり実施することにいたします。そこで、始業式では次のことについて語りかけました。それは「自分を鍛え、実力を蓄えてほしい」ということです。それぞれの学年によってなすべき内容は異なりますが、一日一日を大切にして「己を鍛え、実力を蓄える」時にしてほしいと思っています。

2年間、中止または制限された活動であった、桜祭、移動教室、職場体験、児童生徒会役員選挙など児童生徒が主体となって活躍する学びの場が多く計画されています。大切なことは、そのことに対して、自分がどのような意識で取り組んでいくのか、自らの姿勢だと思っています。学校におけるすべての教育活動は、児童生徒の発達段階に応じて、意図的・計画的に考えられています。そして、教科学習、校外活動、学校行事など、すべての教育活動を通して人として調和のとれた育成を目指しています。個人として、また学級の仲間と協力しながら取り組んでいく過程を通して、今でなければ学ぶことができないということを理解し、自ら積極的に活動してほしいと思います。

子供たちや学校現場を取り巻く環境は、子供たちの多様化、デジタル化の加速度的な進展など、日々大きく変化してきています。そして、世の中がいろいろと便利になるにつれ、人の生活習慣、ものの考え方、価値観の捉え方など、様々なところにその影響が及んでいます。便利になるということは、目的にたどり着くまでの面倒な、手のかかる過程が縮小される側面があります。その結果、見かけが華やかなものや、目に見える結果がもてはやされて、地味けれども質の高いものや、結果に至る筋道がもつ価値に目が向けられなくなりほしくないか、とても心配になります。途中の手順をできるだけ省略して、良い結果だけを得ようとする効率性を重要視した考え方は、学校の教育活動が目指すものとは相反するものではないでしょうか。「自分を鍛え、実力を蓄える」「今でなければ学ぶことができないことを理解し、自ら積極的に取り組んでいく」。それぞれの活動の中で、その過程を大切なものとして、実直に行動してほしいと願っています。

### 第3、4学年 セーフティ教室

第4学年担任 井原 英昭

7月4日(月)に3、4年生を対象にセーフティ教室を実施しました。小学校の中学年頃は、万引きトラブルに巻き込まれてしまう子供が増える時期です。子供たちが、万引きは犯罪であることを認識し、法律やきまりを守ることの大切さをより深く理解するために、石神井警察の方を講師に招きセーフティ教室を進めました。実際の場面を想定しながら、ロールプレイングを通して、万引き



をしてしまう子供の気持ちや、周りにいる友達の思いについて想像しました。最初は、「万引きなんて自分とは関係ない」と思っていた子供たちも、万引きをした友達から盗んだ物をもたらうこと、いっしょにお店にいることも悪い行動だということに気付き、理解を深めることができました。学習のまとめとして、石神井警察署の方からの講話を聞きました。子供たちは、真剣に聞き、万引きは犯罪であること、周りの人たちを悲しませる行動であることを学ぶことができました。今回の学習を生かして、これからもきまりを守って生活できるよう指導していきます。



### 第7学年 イングリッシュキャンプ

第7学年学年主任 梶原 綾

8月4日から6日までの2泊3日で7年生がイングリッシュキャンプに行きました。今年から練馬区内の全中学校で始まった宿泊行事で、コロナ禍で不安もありましたが、参加者全員が予定時刻に学校を出発することができました。

1日目のアクティビティは全て体育館で行いました。開校式では外国人講師の方々と初対面で緊張している様子でしたが、グループ活動を進めていくうちにイキイキ



と取り組めるようになっていました。講師の方々とは全て英語でのやり取りのため、コミュニケーションを取るのに苦戦している姿も見られました。夜はレクリエーション係主催のビーチバレーボール大会をしました。先生チームも参加し、大盛り上がりでレクリエーションは終了しました。

2日目はお天気にも恵まれ、屋外での活動も全て実施

できました。朝からグラウンドで体を動かしたアクティビティやポッチャなどのスポーツを行いながら、英会話に取り組む内容でした。午後は、宿泊施設の周辺を散策しながら環境にも目を向ける活動を行いました。講師の方々ともより仲良くなって戻っていました。夜はキャンプファイヤーでした。みんなで輪になって踊ったり、1日目から練習してきた学習班のダンスパフォーマンスをお互いに発表したりするなど楽しい内容でした。

最終日は、学習発表会でした。朝からプレゼンテーションの練習を何度も繰り返していました。ジェスチャーをつけながらの発表方法は、いつも学校で行っている物とは違い、さらに魅力的なプレゼンテーションでした。

この3日間、全員がそれぞれの係の仕事に責任をもって取り組んでいました。また、時間を守って活動しようと意識を高くもって取り組んでいる姿に成長を感じました。

出発前までは感染症の心配もありましたが、参加者全員が元気にすべての学習活動に取り組めた事が何より喜ばしい事です。このイングリッシュキャンプは他国の方々とのコミュニケーションに慣れ親しむというきっかけづくりになったと思います。今回の学習活動の中で、「あの時は何て言えば良かったのだろう?」「どのような言葉で伝えられるのだろう?」と感じた疑問を、今後の英語学習につなげていくことを期待しています。



## 盲導犬募金へのご協力ありがとうございました。

7月12日から7月14日の3日間の登校時間帯に盲導犬募金を行いました。児童生徒会では募金活動に向けて、盲導犬に関する動画を作成し、桜学朝会にて各クラスで視聴しました。分かりやすいスライドで児童生徒たちも盲導犬募金について詳しく知ることができました。また大泉特別支援学校の副籍の生徒が参加してくださり、学校間交流もできました。皆様のご協力



と担当の児童生徒たちの頑張りもあり、募金総額は昨年度を大きく上回る「44,195円」となりました。

盲導犬に関しては聞いたことはあっても詳しいことは知らない児童生徒も多くいます。今回の募金活動を通して、盲導犬について興味や関心をもつ児童生徒が増えてくれればと願っております。今後とも募金活動を含む児童生徒会の活動にご協力のほどよろしくお願いいたします。

児童生徒会担当 叶谷将樹



## 2 学期当初の生活指導について

小学部生活指導主任 萩島 明子

夏休みを終え、大泉桜学園に子供たちの元気な姿が戻ってきました。子供たちはこの夏にどのような経験をしたのでしょうか。目標を決めてそれに向けて熱心に取り組んだ人、普段はできないことに挑戦した人、部活動に励んだ人などたくさんの貴重な経験を重ねる中で、心も身体も一回り成長したことと思います。これらの経験が2学期のよいスタートにつながることを期待しています。

さて、夏季休業日明けは基本的な生活リズムが崩れやすい時です。児童生徒によっては登校に気持ちが向かなかつたり、学習や友達関係等に不安を感じたりする時期でもあります。

また、その不安な気持ちを言葉で表現できない子もいます。学校と家庭が連携し、子供たちの心の変化にいつも以上に気を配り、見守っていきたいと思います。

～2 学期のスタートに向けて～

1 「生活リズムを戻し、安定した生活を送ろう。」

- ・ 1日の流れをつかみ、学習の準備等を自主的に行いましょう。
- ・ 1学期の学校生活や夏休みを振り返り、2学期の学校生活の目標を具体的に決めて実践しましょう。
- ・ ゲームや SNS など利用目的や利用時間等について、おうちの人とルールを再確認し実行しましょう。

2 「不安な気持ちやストレスを感じたら、SOS のサインを出そう。」

- ・ 何か不安なことがあったら、その気持ちを相手に伝えましょう。
- ・ 「助け」を求めることは恥ずかしいことではありません。自分の立派な意思表示です。

## 9月行事予定

新型コロナウイルス感染症に関連して今後も変更する可能性があります。  
☆令和4年度より相談予約の専用携帯の番号が変わりました。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				2学期始業式 安全指導 給食始	計測(6)	
4	5	6	7	8	9	10
朝礼 計測(5)	計測(4)	領域診断テスト(9) 計測(3) 連合水泳記録会(6)	児童生徒会役員選 挙 計測(2) たてわり班遊び	学校公開 情報モラル教室(3～9) セーフティ教室(1269)	学校公開 区一斉防災訓練(引き取り訓練) 水泳指導終 新入生説明会	
11	12	13	14	15	16	17
桜学朝会 計測(1)	防災校外学習(7) 移動教室前健診(5) 保護者会(123)	下田移動教室(5)始 職場体験(8) 保護者会(46)	職場体験(8) 水道キャラバン(4)	下田移動教室(5)終		
18	19	20	21	22	23	24
敬老の日			委員会	午前授業 8年1組は研究授業のため5時間 授業 中学校連合陸上大会	秋分の日	
25	26	27	28	29	30	10/1
期別朝礼Ⅲ	色覚検査(4)		中間考査1日目 生活科見学(12) クラブ活動	中間考査2日目		都民の日

教育相談場所 西校舎3階「相談室」 東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00～17:00 心のふれあい相談員(大内)木曜日9:00～17:00

☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00～17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00～14:00

相談予約は専用携帯をお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)